

市制100周年に

向けて...

オペラ企画推進委員会 初会合を開く



音楽都市富山10周年、市制90周年記念の市民オペラ「赤いローソンと人魚」から

「成人の日」に思う

今日は「成人の日」。心配された今冬の雪も今ひとつ雪でならない。

本市の「新成人」は五千五百人。式場に当たられた体育館は、約三千八百人の男女の集まりであつた。男性の服装は簡単に済ませるが、女性はそうは

や、「まあ、あんた結構だ」と笑を張り上げ、手を取り合って会場に入る様は、何ともほほえましい情景である。

この人たちが市民参加の新しい扱い手として、社会

うかと思うと、次のこと加えてみてほしいとねがう。

一、自分の得意なものをつくる=どんな小さなことでも、負けないと、もの一つでも持つてつなごう。

二、健康な体をつくり、豊かな心を育てる=自分の体力をもって鍛えていく構えが大切、そして、多くの人や自然との交わりの中から、豊かな心を育て、思いやりのある社会を。

三、素晴らしい友人を得る=友人は、お金で買えない

(一月十五日)

交通安全書き初め 応募は一万六百点

これらを実現するに当たりました。

十七点の応募がありました。

応募作品のうち、小・中学生は

五百四十九人に渡りました。

新潟市初の市民オペラとして

開催されました。

今年は、小学校五十七校

六年まで、東北電力グリーン

プラザで展示されます。

今年の課題は昨年に引き続

き、小学生は「一年生から『き

い生涯の財産』

と題して実現するに當た

ります。

これは、いろいろ困難がある

と思うが、それを乗り越え

るところに進歩があるので

あります。他の誰かが思

うことは、生きる自信につな

がる。

あえて困難にチャレンジ

する勇気を持つてもらいた

い。

58年度

「くらしのレポーター」 を募集します



58年度

「くらしのレポーター」

を募集します

市では、消費生活に関する

意見・要望をお聴きしたり、

情報を提供していただきたい、市

の行政に役立てるため

「くらしのレポーター」を募

集します。

市内に居住する十

商品量目試査会場で

お問い合わせください。

お問い合わせ